

人・街・ながた 震災資料室ニュース

2006. 9. 17

人・街・ながた震災資料室

発行人 寿 広文

編集人 武川泰恵・藤原美紀

「大震災」と「男はつらいよ」が語る 人と人とが支えあう大切さ

1995（平成7）年1月17日（火）午前5時46分、神戸は「震度7」の激震に見舞われた。「がんばろう神戸」を合言葉に復旧・復興へ歩み、多くの支援を受けて今日まで来ることができた。

そして、映画『男はつらいよ・寅次郎紅の花』ロケは、長田のまちに希望を運んでくれた。

全国の皆さんのご支援へのお礼と、あの震災の体験を風化させず、永く記憶し後世の人々へ継承していくための記録展。

山田洋次監督きたる

—学生・くらの仲間とトークセッション

「大震災」と「男はつらいよ・寅次郎紅の花」のロケの意義を見つめ直して大震災を振り返る——学生たちは寅さん班や長田班をつくり、展示内容の詰めに入っている。

「男はつらいよ」の映画48作を鑑賞し、ロケ地も訪ねて関係者からの聞き取りも終えた。そして山田監督に手紙を出した。「寅さんは長田に住む人々の心の中で生きています。ぜひフーテンの寅さんのようにふらっと長田にいらしてください」・・・山田監督は快諾した。

サ ロ ン コ ン サ ー ト

‘06年10月4日（水）

12時20分～12時50分

長田区役所 7階区民ギャラリー

❖井出智佳子さんによるピアノ演奏

組曲「くるみ割り人形」より

ノクターン変二長調作品27-2 ほか

焼け跡から出てきた「硯と雅印」

神戸新聞紙上で習字書道展の選者をされている寺谷方翠さんは自宅の焼け跡から硯と雅印を掘り出した。

硯は中国広東省肇慶府高安県斧柯山の「端溪硯」で“熱風塗蟻”の感触といわれている名硯である。

寺谷さんの自宅は大橋町10丁目で鷹取東地区にあり、消防庁の記録を見ると、地震直後に2ヶ所から出火しアーケード沿いに火が広がり、9時頃には街全体が火災となった。いわゆる「火が風をよぶ」現象が起こり、焼失面積は6万㎡に達した。

復興のまちづくりとして土地区画整理事業が採り入れられ、細街路と私道はなくなり、平成13年に完了した。

震災直後の国勢調査で411人に激減した人口は、平成17年には1,540人にまで回復している。（回復率68%）

また、大国公園だけだった公園は「海運双子池公園」「若松鷹取公園」「日吉ひだまり公園」ができ、ポケットパークも数ヶ所生まれた。

寅さん 寅と寅の帰り方

※番号は映画の作品番号

事前電話型

③とらやの見える間近から電話でフエイントをかけ、おいちゃんがあたふたしている間にいつの間にか入って来て接客している

⑤上野から電話。おばちゃんのおいちゃんが死にかけているとの冗談を聞いて葬式屋まで呼んでタクシーを飛ばす

うわさされている型

⑤おばちゃんが「またつられたんじゃないの」とうわさしているところにまさにつられた直後の寅さんが立っている

⑥とらやにおばちゃんの親戚の夕子(マドンナ)が下宿している。とても美人なので今寅が帰ってきたらたまたまじゃないぞとうわさしているところにひよこり現れる

⑦おいちゃんが、寅さんが帰ってきたときの対応を練習している背後に現れる

⑧帰ってきたら歓迎してやろうねとみんながうわさしているとちやうど現れる。みんなで大げさな演技をする

⑧近所で喫茶店を始めると超人マドンナ貴子があいさつにやってくる。おいちゃん達の、こういう時に必ず帰ってくる。嫌な予想的中してひよこり帰ってくる

⑭「とらやの大黒柱は一応寅だなく情けないな(笑)」とみんなが和やかに話していたところ、寅さんが、「何みんなで楽しそうに話してるんだい?」とひよこり帰ってくる

人に連れられ型

⑩最初見つかって逃げる。博に連れられ入ってくる

⑬入りかかると止め二度目に通りかかった時さくらに呼び止められ入ってくる

⑯駆け足で一度とらやの前を通り過ぎるが、さくらにおにいちゃん、うちは「こよ」とよびとめられる。

ケンカ型

⑳「押し売りお断り」の札を貼っていた下宿人ワット君に寅さんが押し売り人だと勘違いされて、警察沙汰になってしまう。

躊躇、自発型

⑨二、三度往復し、気付いてもらえず自分で入ってくる

⑫一度覗いて出て行き、自分で入ってくる

学生が選んだ寅さんの名セリフ

寅さんは旅の中で数え切れない程の名セリフを残しています。

学生が選んだ寅さんの名セリフ④

男が女を送るって言う場合にはな、

その女の家の玄関まで

送るって言う事よ

第四八作「寅次郎紅の花」

学生が選んだ寅さんの名セリフ③

ほら、見な、

あんな雲になりてえんだよ

第九作「紫雲草」

学生が選んだ寅さんの名セリフ②

顔で笑って心で泣いててよ...

そこが護世人の

つれえところよ...

第二作「続男はつらいよ」

学生が選んだ寅さんの名セリフ①

お嬢さん、お笑いださいます、

私は死ぬほどお嬢さんに惚れていた

のでございます

第一作「男はつらいよ」